

行橋市立延永小学校学校通信
(2019年・令和元年度)

延小だより No.12

September 9月4日 発行

【本校の教育目標】
豊かな心を育み、自ら学び、たくましく生きる子どもの育成

《校訓》 勤 勉

◇ めざす子ども ◇

- ☆ 思いやりの心を持ち、素直で明るい子ども
- ☆ 主体的・意欲的に学び、進んで体を鍛える子ども
- ☆ 地域に愛される元気な子ども

気持ちを上手に切り替えて

夏休みが終わり、子どもたちの明るく元気な声が小学校に戻ってきました。

今年も全国各地で、子どもの「命」にかかわる多くの事故や事件がおきましたが、幸いにも延永小学校の子どもたちは、こうした事故や事件に巻き込まれることなく、無事に登校できたことをうれしく思います。

しかし、夏休み中に、自由に時間を使いすぎたのか、生活のリズムが少し乱れている子どももいます。

新聞等によれば、夏休み後しばらくの間一規則正しい生活に戻すのに時間がかかり一心が不安定になる子どもも多いという指摘もあります。これまでOFFになっていた生活リズムのスイッチを上手にONに切り替えましょう。

保護者の皆様、ご協力をよろしく申し上げます。



延永小学校 平和集会（9月2日（月））について

8月6日に実施する予定だった「平和集会」を9月2日（月）に行いました。

6年生の平和集会実行委員を中心に、まず人権教育担当の前田純子先生から、集会の目的や「戦争の恐ろしさや平和の大切さ」についての話があり、教師（玉江桂子先生 森田芳子先生 古閑唯志先生 前田純子先生 前田誠司先生 川口真木先生）による「ひろしまのピカ」の読み聞かせがありました。

その後、山田美優さんが「平和宣言」を読み上げ、全校で、広島原爆を題材にした「青い空は」を合唱し、集会を終えました。集会後はそれぞれの学年で平和学習を行いました。子どもたちは戦争の恐ろしさについてはもちろんのこと、「平和」「命」「人権」の大切さを自分のこととして学ぶことができました。



「平和への誓い」全文

私たちは、広島市の町が大好きです。ゆつたりと流れる川、美しい自然、「おかえり」と声をかけてくれる地域の人、どんなときでも前を向いて生きる人々。広島には、私たちの大切なものがあふれています。

昭和20年（1945年）8月6日。あの日から、血で染まった川、がれきの山、皮膚がはがれた人、たくさんの亡きから、見たくなくても目に飛び込んでくる、地獄のような光景が広がったのです。大好きな町の「悲惨な過去」です。

被爆者は語ります。「戦争は忘れることのできない特別なものだ」と。

私たちは、大切なものを奪われた被爆者の魂の叫びを受け止め、次の世代や世界中の人たちに伝え続けたい。

「悲惨な過去を」「悲惨な過去」のままに終わらせないために。一度と戦争をおこさない未来にするために。

国や文化や歴史、違いはたくさんあるけれど、大切なもの、大切な人を思う気持ちは同じです。

みんなの「大切」を守りたい。「ありがとう」や「こめんね」の言葉で認め合い許し合うこと、寄り添い、助け合うこと、相手を

悲惨な過去のまま終わらせない



平和記念式典で「平和への誓い」を宣言する石橋忠大君（左）と金田秋佳さん
11月6日、広島市の平和記念公園

知り、違いを理解しようとして努力すること。

自分の周りを平和にすることは、私たちがともにできることです。

大好きな広島に学ぶ私たちは、互いに思いを伝え合い、相手の立場に立って考えます。

意志をもって学び続けます。

被爆者の思いに、私たちの思いを重ねて、平和への思いを世界につなげます。

令和元年（2019年）8月6日
子ども代表
広島市立落合小学校6年 金田秋佳
広島市立矢野小学校6年 石橋忠大

【 広島平和記念式典 令和元年8月7日西日本新聞朝刊より 】

福岡県PTA 連合会 家庭教育支援事業

「新家庭教育宣言」（早寝・家庭学習等）の取り組みにご協力をお願いします。

子どもたちの基本的な生活習慣の確立と家庭教育の充実を図るために、9月2日（月）～9月6日（金）の期間に「時間を決めて家庭学習をする」「家庭学習を家の人に見てもらおう」「夜は決められた時間に寝る」など、親子で話し合い、目標を決め、親子で挑戦する「新家庭教育宣言」に取り組んでいます。この取り組みを通して、子どもたちの自主性、家庭でのコミュニケーション力を育成しようと考えています。記録用紙を学校で配布しましたので、ご協力をお願いします。9日（月）に担任の先生に提出してください。

お知らせ

9月20日（金）は、学習参観と教育講演会があります。

本年度の教育講演会では、学校安全教育研究所教授 矢崎 良明 先生をお招きし、「児童・生徒を犯罪から守る ～過去の事件から学ぶ～」と題し、ご講演いただく予定です。先生は、平成26年5月に、天皇皇后両陛下の御前で防災教育を行われたり、国連防災世界会議防災教育交流国際フォーラムコーディネーターとしてもご活躍されています。防犯に関わる貴重なお話を聞くことができると思っています。

たくさんの保護者の皆様のご参加をお願いいたします。